

サイアム・ユナイティッド・スチール タイ総理大臣賞を受賞



授賞式 タクシン首相(左)とSUS山田勉社長(5月19日、於:首相官邸)

新日鉄が筆頭株主として出資しているタイの冷延鋼板メーカー、SUS(サイアム・ユナイティッド・スチール [The Siam United Steel(1995)Co., Ltd.]工場:タイ王国ラヨン県、社長:山田勉)は、このほど2005年度のタイ総理大臣賞(生産性部門)を受賞した。

この賞は、タイ政府が国内産業の振興・育成を目的として1993年に制定したもの。生産性、環境、安全、品質、エネルギー、中小企業の6部門があり、中でも生産性部門は最も審査が厳格(*)で、権威ある部門とされている。

同社は2000年度に安全部門で同賞を受賞し、今回が2度目



<前列> 中央 山田 勉社長 新日鉄から派遣
左 バンソク 副社長兼工場長
右 パントゥーン 製造部長
<後列> 左から チャイヤン 設備部長
日高 容 社長室長 新日鉄から派遣
ジラデ 生産計画部長
全 賢哲 工場長補佐 POSCOから派遣
井上昭彦 技術部長 新日鉄から派遣
星野義明 営業部長 新日鉄から派遣

の受賞。冷延ミルとしては初の受賞。

今回の受賞は、要求品質の高度化するタイ市場で、高品質の冷延鋼板を安定的に供給し、タイの産業界の発展に大きく寄与していること 需要の増加に対応して、生産性を向上し当初計画を上回る生産数量を安定的に達成したこと

TPM活動(Total Productive Maintenance)を通じて社員の意識改革や人材育成に努め、一層の生産性向上と能力向上を目指していること 1997年の通貨危機の打撃を経営努力によって克服し、いち早く安定した収益基盤を確立したことが高く評価されたことによる。

SUSの概要



- ・会社設立:1995年
- ・事業内容:冷延鋼板、亜鉛めっき原板、ブリキ原板の製造・販売
- ・従業員数:890名(内 新日鉄からの派遣者16名)
- ・生産能力:年間 約100万トン
- ・主要設備:CDCM、CAPL、CAL、ECL、TPM、RCL、CPL(2基)
- ・資本金:90億バート(約240億円)
- ・売上高:約630億円
- ・最終利益:約62億円(2004年)
- ・出資構成(株主数:外資側9社、タイ側3社、計12社)うち新日鉄36.33%
- ・営業運転開始:1999年

お祝いのメッセージ

タイ王国・内閣総理大臣
タクシン・シナワトラ
(Thaksin Shinawatra)

このたびの、サイアム・ユナイティッド・スチールの総理大臣賞・生産性部門受賞を、心からお祝い申し上げます。

サイアム・ユナイティッド・スチールは1995年の創立以来、タイにおけるリーディングカンパニーとして高品質の冷延鋼板を供給してまいりました。同社は、高い品質の確保を最優先とすることによって成功し、今回の受賞をはじめ数々の表彰を受けるに至りました。

私は、こうした顕著な成果をあげた皆様と喜びを分かち合えることをうれしく思い、サイアム・ユナイティッド・スチールの経営者と社員の皆様に祝福いたします。今後のさらなるご発展をお祈りいたしております。



受賞にあたって

SUS社長 山田 勉

このたび名誉ある賞を受賞したことは、大変光栄なことであり、心から感謝します。

当社は発足以来、大きな市場環境の変化にさらされてきました。そうした中、当初計画を超える生産水準や、必要なホットコイル原板の調達等、難しい課題がありましたがそれらに正面から向き合い、不断の努力とチャレンジを続けてきました。また、新日鉄の支援のもと、お客様の多様なニーズにお応えできるよう、新たなものづくりの技術を積極的に取り入れてきました。こうした蓄積により、お客様に満足していただける、最高品質の冷延鋼板とハイレベルの技術サービスを提供しています。

今回の総理大臣賞受賞は、私たちを一層勇気づけるものであり、これまでやってきたチームワークや経営方法に対する自信を深めさせてくれました。この受賞を励みに、社員一丸となって一層の努力を積み重ねていきたいと考えています。

* (1)業界におけるリーダーシップ (2)経営戦略 (3)顧客満足度 (4)人材育成 (5)製造プロセスの改善 (6)生産性の向上 の各項目において評価される。書類審査ならびに工業省の審査官による数度にわたる工場実地調査によって実施された。